（別紙4（2））

事業所名グループホーム　ファミリーハウス美原

目標達成計画

作成日：　平成　22年　　6月　　5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時の対策として定期的に避難訓練を実施しているが十分とは言えない。 地域住民の方の協力が不可欠であり協力もお願いしているが体制が整っているとは言えない。	ご利用者が安心して生活できる様に、ご家族が安心して預けて頂く事が出来る様に体制の強化を図る。	早急にスプリンクラーを設置して避難訓練に近隣の方やご家族にも協力を呼びかけ参加を促す。民生委員や老人会への協力もお願いする。	12ヶ月
2	10	ご利用者・ご家族の意見の反映について、何でも話し合える機会を作る為、ご利用者の話し合いの場「からたち会」ご家族の話し合いの場「家族会」を開催していますが参加いただけるご家族が限られているので、全体の意見が聞けていない。	家族会へ参加される、ご家族が少ないので積極的に集まって頂き、忌憚のない意見が言える家族会にする。	家族会自体をホームが主体ではなく、ご家族の代表に中心になって頂き開催してもらい、ご家族やご利用者の要望等をしっかり反映できる様にする。 開催曜日や開催時間を検討して参加しやすい様にする。	12ヶ月
3	2	地域の中において特養や老健に比べ小さな施設なので知名度が低く認知症の方々が生活されている事を知らない方も多く施設の役割等を認知して頂けていない。	地域の中で安心して生活が送れる様にボランティアの受け入れや、地域の方との交流を多くする事で認知症の方を少しでも理解して頂き、認知症の高齢者を抱えたご家族のお役に立てるホームを目指す。	ホームの駐車場を利用して喫茶「からたち」を開催して気軽に介護相談や施設見学の受け入れが出来るようしているが、今後も継続して開催が出来る様に地域のボランティアやご家族の協力を呼びかける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月